

# 義務教育学校の設置に関する地域の意見 (概要版)

柏第一小学校



旭東小学校



柏中学校



## 【柏中学校区の学校統合に関する考え】

### 柏市の 方針

柏中学校区の3小中学校を統合して、義務教育学校を設置することとしたい



### 地域の 意見

後記の**条件**で、学校統合による**義務教育学校の設置に「賛成」**し、市と地域が学校の魅力を高めるよう協働し県下に誇るモデル校とする

## 実現に向けたPDCAサイクル

- ① 条件に関する取り組み状況については、地域協議会(開校後は学校運営協議会)が、学校とともに確認していく
- ② 「より良い学校づくり」を前提に、最新の教育動向などを考慮し、必要に応じて条件変更の検討や同意などを行う
- ③ 条件は、すべてが開校時に実現させるものとせず、学校運営や教育現場の実情に配慮しながら、開校から数年内で段階的に取り組んでいく

## 【地域協議会の取組】

### 地域協議会とは



対象3校の学校運営協議会委員で構成され、学校統合の在り方や学校コンセプト、校名、施設、通学路の安全対策などについて地域・学校・保護者を含めた3つの学校の関係者で意見交換する場です

### 令和6年度

- 地域協議会設置(令和6年9月～)
- 地域協議会開催(計15回)
  - ・総務分科会(学校統合の在り方検討)
  - ・施設分科会(施設に関するワークショップ)
- 地域協議会主催による保護者説明会
- 「意見集約中間取りまとめ」



分科会での意見交換

### 令和7年度

- 地域協議会開催(計16回)
  - ・学校運営分科会(モデル校としての取組検討)
  - ・通学安全分科会(通学の安全対策)
  - ・江東区立有明西学園視察
- 地域協議会主催による保護者説明会
- 「意見集約最終とりまとめ」



通学安全分科会での通学路調査

### 令和8年度～(予定)

- 地域協議会開催
  - ・総務分科会(校名などの検討)
  - ・施設分科会(工事の進捗確認)
  - ・通学安全分科会(安全対策の進捗確認)



義務教育学校イメージ(令和7年9月時点)

令和12年4月  
義務教育学校開校

令和8年3月



柏中学校区における学校統合に関する地域協議会



## 条件 I

### 大規模校化への懸念等へ真摯に対応するため、具体的な措置を講じる

#### 【教職員数の確保】

- 前期課程(小学校1～6年生)の通常学級の教職員数は、統合前より増員すること
- 増置・加配教員は、現在の3校合計人数よりも増やすこと
- 少人数指導、不登校支援・特別支援教育などに対応できる体制を、市費職員の配置も含め確保すること



#### 【教職員の働きやすさ確保】

- 義務教育学校では施設管理の外部委託を進めるなどして、教職員が子どもと向き合う時間を確保すること

#### 【モデル校とするための5つの視点】

- A: 少人数指導と先進的取組による個別最適な学びの実現
- B: 「学び合い強化」に関する新たな取組の推進
- C: 「チーム学校」の実現に向けた取組の推進
- D: 不登校児童生徒への先進的かつ積極的な対応
- E: 特別支援教育の新しいモデルとなるような柔軟で先進的な取組



## 条件 III

### 各校の伝統や、地域やOB・OGとの関係の継承について、適切かつ真摯に取り組み、関係者の理解を得る

- 三校がそれぞれ築き上げてきた歴史や伝統、想いを大切に受け継ぎ、三校の良さを掛け合わせた学校づくりに活かすこと。特に歴史の長い柏第一小学校の校名・歴史・周年などについて、学校統合後との連続性に十分配慮すること
- 各校のシンボリックなオブジェや遊具、樹木などは、原則として移設・保存に努めること
- 新校舎内に、各校の歴史や伝統を継承するための展示・スペースを設けること
- 地域協議会が必要と考える、継承や移設などに関する措置については、柏市においてその費用などの負担をすること



柏一小「大イチョウ」



旭東小「ロケット号」

## 条件 II

### 通学路の安全確保はもちろん、学区や通学に関する懸念やニーズに対して、柔軟かつ適切に対応する

#### 【地域が求める具体的な取り組み】

- 交通の面で安全で、防犯の面で安心な通学路にすること
- 安全確保のため、信号・ガードレール、カーブミラー新設などの対応とスクールゾーンなどについて開校に間に合うよう調整を進めること
- 防犯カメラの設置などによる、安心な通学路を設定すること
- 公費による見守り要員配置を含め、安全確保を徹底すること
- 歩道を確保するため、校地をセットバックして、児童生徒の溜りスペースを十分に確保すること
- 通学距離が長くなる児童生徒には、スクールバス運行を検討するとともに、学区外就学も柔軟に認めること



#### 【特に対応の優先度が高いと考える箇所(例)】



柏中学校前交差点



ミニストップ前交差点



柏中学校南東部交差点

## 条件 IV

### その他の懸念・課題へも具体的な対応案を示し、関係者の理解を得る

- 学校施設は、地域の防災拠点として十分な機能を備えること
- 将来の児童生徒数増加を見据えた施設キャパシティを確保すること
- 適度な小中ギャップや縦のつながりを意識した学校運営を行うこと
- こどもルームの受入体制を拡充し、十分なキャパシティを確保すること
- 工事期間中の教育活動への影響を最小限に抑え、事前説明と通学路を含めた安全対策を徹底すること
- 柏第一小学校跡地については、公共用地として適切な利用をすること。旭東小学校既存施設の利活用については、市教育委員会において適切に検討すること

